



こんにちは とみさと議会です

発行／富里市議会
編集／とみさと議会報編集特別委員会
発行日／平成19年5月10日
住所／〒286-0292
千葉県富里市七栄652-1
TEL.0476-93-1111
FAX.0476-91-3595

第154号



富里バスターミナルオープニングセレモニー

3 平成19年
月 定例会



3月定例会の議案と議決結果……………	2
予算審査特別委員長報告……………	3
みなさんからの請願・陳情……………	3
一般質問……………	3



3月定例会は、2月28日から始まり、3月20日まで21日の会期で開かれました。

市長から施政方針が述べられるとともに同意一件、議案三二件が提出され、それぞれ原案どおり、同意、可決しました。

また、議員から発議案四件を提出し、二件を原案どおり可決、一件を否決、一件を閉会中の継続審査としました。

一般質問は、三会派の会派代表質問と、一〇人の議員が個人質問を行い、市の諸問題について見解を求めました。

3月定例会の議案と議決結果

市長提出議案

同意 案第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	多数同意
議案 第1号	平成19年度富里市一般会計予算	多数可決
議案 第2号	平成19年度富里市国民健康保険特別会計予算	多数可決
議案 第3号	平成19年度富里市下水道事業特別会計予算	全会可決
議案 第4号	平成19年度富里市老人保健特別会計予算	多数可決
議案 第5号	平成19年度富里市介護保険特別会計予算	多数可決
議案 第6号	平成19年度富里市水道事業会計予算	全会可決
議案 第7号	富里市道路線の認定について	全会可決
議案 第8号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	全会可決
議案 第9号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	全会可決
議案 第10号	富里市副市長定数条例の制定について	全会可決
議案 第11号	富里市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案 第12号	富里市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案 第13号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案 第14号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案 第15号	富里市職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	多数可決
議案 第16号	富里市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案 第17号	富里市重度心身障害者等の医療費の一部給付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	多数可決
議案 第18号	富里市予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決

議案 第19号	富里市中心身障害児就学指導委員会条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案 第20号	富里市民館条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案 第21号	富里市ボイ捨て防止条例の一部を改正する条例の制定について	多数可決
議案 第22号	富里市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案 第23号	富里市道路占用料条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案 第24号	富里市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	多数可決
議案 第25号	富里市公共下水道事業受益者分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案 第26号	富里市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案 第27号	平成18年度富里市一般会計補正予算（第4号）	全会可決
議案 第28号	平成18年度富里市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	全会可決
議案 第29号	平成18年度富里市下水道事業特別会計補正予算（第4号）	全会可決
議案 第30号	平成18年度富里市老人保健特別会計補正予算（第3号）	全会可決
議案 第31号	平成18年度富里市介護保険特別会計補正予算（第2号）	全会可決
議案 第32号	平成18年度富里市水道事業会計補正予算（第2号）	全会可決

議員提出議案

発議案 第1号	富里市長、助役及び収入役並びに教育委員会教育長の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	継続審査
発議案 第2号	富里市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	否決
発議案 第3号	富里市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	全会可決
発議案 第4号	富里市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決

予算審査特別委員会委員長報告（抜粋）

委員長 鈴木英吉

平成19年度一般会計予算を審査のため、3月1日、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、計四日間にわたり審査しました。

平成19年度当初予算は、歳入歳出それぞれ一一五億一、三〇〇万円。前年度比六・八％の減で、平成以降ではもっとも大きい減少率とのこと。

予算の編成にあたっては、「行政組織別予算制度」を導入し、各部等が主体的に事業成果等を見極め、緊急性、優先度に基づく事務事業の厳しい選択を行い、効率化やコスト縮減を進めたとのこと。

また、重点実施プランに位置付けた事業については、重点的、計画的に財源配分するとともに、行政改革に掲げた改革項目を着実に推進し、特に補助金については、「富里市補助金等検討委員会」の最終提言の趣旨

を十分踏まえ、抜本的な見直しを実施し、予算に反映させたとのことでありました。

主な歳入について

「市税」は、税源移譲及び定率減税の廃止等の税制改正により、九・一％増。

「地方譲与税」は、所得譲与税、自動車重量譲与税及び地方道路譲与税の減額見込みから、六四・八％減。

「地方交付税」は、平成19年度からの新型交付税の導入、また、地方交付税総額の減など、不確定な状況ではあるが、実績等により計上し、九・二％増。

主な歳出について

「総務費」は、固定資産税評価替え事業の増のほか、市長選挙を初め、各選挙経費の計上により三・三％増。

「民生費」は、児童手当制度の拡充に伴う給付費及び医療制度改革や保険給付費の増等により四・五％増。

「衛生費」は、ごみ処理施設

建設事業の減等により、全体では二・五％減。

「農林水産業費」は、県営畑地帯総合整備事業の増、農業関係利子補給事業の減等により、全体では一％減。

「商工費」は、七％増。

「土木費」は、日吉台上流調整池整備事業の増、及び七栄新木戸地区土地区画整理事業費の減等により、全体では三四・三％減。

「消防費」は、高機能消防指令センター総合整備事業の終了等により、二〇・七％減。

「教育費」は、特別支援教育推進のため、個別指導補助員配置事業を拡充したものの、人件費の減、浩養小学校グラウンド等整備事業の終了等により七・一％減。

以上のほか、説明を受け、各委員からの多岐にわたる質疑があり、採決の結果、議案第一号 平成19年度富里市一般会計予算は、賛成多数にて、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

みなさんからの請願・陳情

陳情第32号

◆公共工事における建設労働者の適正な労働条件確保等に関する陳情書……………継続審査

陳情第39号

◆ホテル発生地域の埋立て造成に反対する陳情書……………継続審査

一般質問 （会派代表・個人）

3月定例会では、2月28日、3月1日、2日及び6日の4日間にわたり、3会派の代表質問と、10人の議員による個人質問が行われ、市政に対し活発な議論が行われました。

詳細については、市立図書館にて会議録（5月下旬発行予定）の閲覧、または、富里市議会ホームページ（5月下旬掲載予定）でご覧ください。

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

市民クラブ

鈴木英吉議員

問 富里市の将来について、市長のビジョンを示してください。

答 総合計画にまちづくりの目標を定め、その目標に取り組みながらその総合計画に掲げられている将来像を引き続き継承していき、平成18年度に重点実施プランを策定して進めていきます。

問 二市四町の合併について。

答 県の決めた枠組は、尊重していきながら勉強会に参加していくが、枠組を積極的にまとめる役は、

私としては進める気持ちはありません。

問 周辺の首長との話し合いや、進め方についてはどうですか。

答 首長同士で、話し合うのは難しいので、県の事務的なレベルで進めていくのがよいと思います。

問 庁舎内の人事と指導力は。

答 事務事業の見直し等を行い、やる気の出る職場にします。

問 北新木戸の区画整理の中の公園と交通広場の有効利用は。

答 富里の玄関口であるので、総合的な計画の中で、内外からの利用ができるように今後考えます。

公明クラブ

佐藤照子議員

問 登下校時における安全確保は学校の登下校時に保護者が車や徒歩で送迎している姿が多く見かけられます。最近の事故・事件を見れば我が子を守ろうという気持ち強く感じます。安全管理の徹底と登下校時の車の送迎と、バスをスクールバスとして利用できないかについて伺います。

答 安全教室・事故防止指導・学区の巡視。車の送迎は登下校は児童・生徒自身が行うことを基本と

し、車での送迎は保護者の判断。これからもPTAとよく相談します。さとバスの利用は、検討委員会でも協議検討していきます。

『その他の質問』

- (1) 市長の四年間の政治姿勢
- (2) 平成19年度施政方針の中から
- (3) 防災（市民ネットワーク）
- (4) 日吉台地区の諸問題について
- (1) 成田富里徳洲会病院建設は
- (2) マンション問題
- (3) 駐輪場について
- (4) 汚水処理場の跡地利用計画は
- (5) 城ノ腰の道路開通の見通しは
- (6) 六工区調整池の利用について

市政会

杉山治男議員

問 毎年、財政力指数は上がっているが、住民サービスに対し予算が取れないが説明を求める。

答 町制施行から市制施行まで期間が短く社会資本整備が遅れていること、標準団体の行政規模と想定される一〇万人に達していないことなどが要因と考えられます。

問 義務的経費が六〇％を超してしまった。このような投資的経費が生み出せないということは、新規事業等ができないことに

つながりはしないのか。

答 今後、平成18年度決算の状況を見ながら、事業成果等を見極め、緊急度・優先度に基づく事務事業の厳しい選択を行い、できる限り市民の皆様のご要望を予算に反映できるよう努めます。

問 集中改革プランと住民要望とのバランス並び実現性はいかがか。

答 定員適正化計画の見直しにより職員を二四人（五％）削減し、平成22年には四六〇人とすることを目標。その他行動計画についても、可能な限り数値目標を公表できるように、現在見直しを行っています。

一般質問通告項目（個人）

猪狩一郎議員

- (1) 総合病院誘致について経過を伺いたい
- (2) 日吉台小学校南門側の土手の管理について
- (3) 日吉台中継ポンプ場で中断されている計画道路の見解を伺いたい

高橋益枝議員

- (1) 学校給食について
- (2) 環境問題について

秋本真利議員

- (1) 過去の質問事項の経過について

江原利勝議員

- (1) 特別支援教育支援員の拡充について

- (2) 広告事業の推進による財源の確保について

柏崎のり子議員

- (1) 子どもの育成支援について
- (2) 学校教育の「全国一斉テスト」について
- (3) さとバス運行の取組について
- (4) 生活道路の安全対策の拡充を

佐藤繁夫議員

- (1) 道路問題について
- (2) 農業問題について
- (3) 医療問題について
- (4) 環境問題について

立花廣介議員

- (1) 市長の政治姿勢
- (2) 福祉行政の体制の改善・強化を求める
- (3) 学校施設の耐震診断結果と今後の計画
- (4) 教育再生会議の教育干渉について

伊藤澄雄議員

- (1) 相川市長の政治姿勢について
- (2) 木戸前区画整理事業について
- (3) 成田国際空港場外下水道問題について

窪田 優議員

- (1) 未解決の案件について

中野信二議員

- (1) 当市の財政は破綻寸前なのか
- (2) 空港圏合併をどのように進めていくのか
- (3) 日吉台地域の諸問題について

問 総合病院誘致で千葉県の判断は

答 医療法人に対し二八五床の病床配分

猪狩一郎議員

問 総合病院誘致について千葉県側の判断はどのように。

答 医療法人徳洲会が、(仮称)成田富里徳洲会病院として、去る2月13日に二八五床の病床配分を受けたところであります。

問 成田赤十字病院との関係は。

答 二次救急医療を受け持つてもらいたい考えのようです。

問 予定地周辺病院との関係は。

答 徳洲会としては、医師会への加入により開業の先生と密接な関係を築き、医療機器の共同利用や開放病床の提供、また、かかりつけ医との逆紹介等、病病・病診連携を進める考えと聞いています。

『日吉台小南門の土手の管理』

問 土手が雨水等により崩れて土砂が歩道に流出しているが、管理をどのようにされておられるのか伺いたい。

答 当該箇所については、学校敷地内から歩道への土砂の流出がみられ、過去には、土留め対策としてネット芝の敷設工事を実施した経緯があります。しかしながら、時間の経過とともに土砂の流出が発生してきていることから、土砂の撤去作業を実施するとともに、抜本的な土留め対策等について検討をしてまいりたいと思います。



総合病院建設予定地

問 給食費をもっと安くできませんか

答 最大限の努力をしています

高橋益枝議員

問 今、給食費の未納が増加しています。未納の主な原因の約六割が「保護者の責任感や規範意識」です。富里市では対策をどうしていますか。

答 過年度分は教育委員会が個別訪問をしております。

問 給食費の未納のない学校は。

答 浩養小学校があります。

問 富里市は幼稚園が一ヶ月三、八七〇円、小学校三、八七〇円、中学校四、六四〇円です。成田市は小学校四千円です。低学年と高学年は食べる量が違うと思いますのでどうにかありませんか。

答 全体の年間の事を考えると同じ料金でいかざるを得ません。給食センター運営委員会で審議していただきます。

問 全国には無料のところもありますが、もっと安くありませんか。

答 最大限の努力をしています。

『生ごみの堆肥化について』

問 取手市では、微生物を利用して市とNPOで生ごみを堆肥化して



生ごみたい肥化容器に補助

います。富里市はこれまで検討したことがありますか。

答 ありません。

問 検討してください。市民との協働としてお手伝いは。

答 農家を、農協を通して紹介できます。

問 市長と助役の四年間の退職金額は

答 市長一、七〇〇万円・助役八〇〇万円

秋本真利議員

問 市長は交際費の減額を公約して当選。しかし、減額されていない。
答 手ぶらで行くのは非常に難しい。
問 市長の資産公開について、三ヶ月も前に一度指摘したのに、一向に修正されないのはなぜですか。
答 そのままにした今後は注意する。

『過去の質問の経過について』

問 自転車法を駆使すればダイエー跡地に駐輪場を設置できるのでは。
答 事業者に依頼したいと考えます。
問 地域の治安に資する交番誘致を。
答 誘致の要望をしてみたい。

『各種基盤整備について』

問 北新木戸の公園計画には馬産業に係る人を入れるよう考慮すべき。
答 そのようにさせていただきたい。
問 住民投票を含む、市民が主役の自治基本条例を制定しませんか。
答 今後十分検討してみたい。
問 仏のD銀行が日本に進出した。有効利用すれば、長期の借入れが可能。市は認識していますか。
市 は私との打ち合わせまで、この自治体専門銀行を知らなかった。



初の記念バスが東京へ出発！

情報収集が足りない。お金がないと市民に言う前に、情報収集などできることはやるべきだと思いが。
答 残念ながら一昨日認識しました。
『子育て支援制度について』

問 市長権限で子育て支援予算増を。
答 他要望を優先するので不可能だ。

問 特別支援教育について

答 コーディネーターの充実を図ります

江原利勝議員

問 学校教育法が改正され、小中学校に在籍する教育上特別の支援を必要とする障害のある児童・生徒に対して、障害による困難を克服するための教育を行うことが法律上明確に位置付けられました。特別支援教育において、特に重要なのは人的体制の整備です。

- ① 実態把握、個別指導計画は。
- ② 各関係機関の連携は。
- ③ 教員の養成・配置は。

答 各学校の特別支援教育コーディネーターを中心に個別指導計画の作成や活用を研修会等において更に検討し具体化します。特殊免許状保有者数は、市内小学校で二人です。平成18年度年間三回の特別支援教育研修会を開催し、資質向上に努めました。今後も研修の一層の充実を図ります。

『広告事業の財源確保について』

問 財政難に直面する地方自治体が保有しているさまざ

まな資産を広告媒体として活用することで、広告収入を得る等、地方自治体の広告ビジネスについて。
答 新たな自主財源の確保と地域経済の活性化に向けて検討を進め、市広報紙と障害者福祉のしおりで一〇〇万円の収入見込みです。ホームページへのバナー広告の導入は現在準備を進めています。



教育はすべての子供に

問 子どもの医療費助成通院年齢拡大を

答 検討してみたい

柏崎のり子議員

問 乳幼児医療費助成は入院については小学校入学前までですが、とりわけ通院の対象年齢拡大を求める声が大きくなっています。独自の

の上乗せ実施をしている市町村もあります。安心して子供を生み育てるためにも是非検討を求めるものです。四才児から六才児までの

対象人数は何人ですか。

答 四才児四五五人、五才児三七九人、六才児三六五人です。

問 通院六才児までの上乗せ予算の見込みはどれくらいですか。

答 一才児で約一千万円ですからおよそ三千万円になります。

問 市実施の次世代育成支援アンケートや、私が実施した市政アンケートでもその願いが意見も含めて多数です。市長はどう受けとめますか。

答 医療費が重荷だと聞いているのでその傾向にあると思う。約三千万円とのことですから検討してみたい。

問 どの市町村も財政厳しい中、積極的に実施しています。市長は公約として掲げられますか。

答 十分考えていきたい。

問 国、県に対しても医療費の無料化拡充を積極的に要望していくべきと考えます。

答 当然求めていきたい。

子育ての願い、早く実現を



問 総合病院の開院はいつ頃

答 今後の推移を見ないと明確にできない

佐藤繁夫議員

問 誘致していた日吉台への、総合病院建設が決定されたようだが、開院の時期、診療科目等は。

答 開設時期については、昨年10月医療法人徳洲会が千葉県に病床配分を受けるために提出した計画書によると、平成20年10月となっていますが、工事着工は、県の病院開設許可後であるため、開設時期については今後の推移をみなければ、明確にはできないと思われます。診療科目については、計画によりますと、内科、外科、眼科、耳鼻科、皮膚泌尿器科等一七科目となっています。市としては、当該病院開設計画にかかわる要望として「良質な医療の提供できる病院」「地域に根ざした病院」「航空機事故や災害へ対応できる病院」であるように要望してまいりました。

問 市内では眼科・耳鼻科・皮膚科・泌尿器科等は不足している。誘致する考えは。

答 不足している診療科目については、新設される徳洲会病院がすべて計画に入っているので、これに期待していききたいと思っています。



総合病院建設予定地

問 福祉行政の体制の改善・強化を求める

答 新たな組織強化は難しい

立花廣介議員

問 社会福祉課が、厚生班・保護班・児童家庭班・福祉センター・葉山保育園までをやっているような人口五万人規模のところはあまりない。どこにも児童家庭課がある。

職員数削減が計画されている時ではあるが福祉行政は自治体の基本中の基本業務であり、人員も組織も適正とは思えない。また、対応の窓口も隣同士肩が接するようなスペースで安心して相談できるようにしたい。

この問題は政策的な企画力の問題であり、市長の政策判断でもある。明確に答えてほしい。

答 体制の改善・強化は厳しい定員管理のもとでは難しい状況です。

問 学校施設の耐震診断結果は。今後時間をかけて財政にゆとりが出たら順次補強するなどというわけにはいかないと思うがどうか。

答 対象の建物は小学校四棟、中学校一棟、幼稚園一棟、小学校体育館が四棟です。そのうち、鉄筋コンクリート校舎一棟を除き補強

類似規模の福祉行政組織比較

富 里 市	印 西 市	白 井 市
健康福祉部	保健福祉部	健康福祉部
社会福祉課	社会福祉課	社会福祉課
国民年金課	介護福祉課	児童家庭課
健康推進課	児童福祉課	健康福祉相談室
※高齢者福祉課	健康管理課	健康課
※18年4月1日設置	国民年金課	保険年金課

平成18年4月1日現在 (印旛郡広域市町村圏事務組合資料から引用)

保 育 所 数

3 (市立1・民2)	7 (市立6・民1)	5 (市立3・民2)
------------	------------	------------

こんなに違う保育所数

又は改修が必要との結果です。今後は診断結果を比較検討し整備計画を立てます。

問 耐震補強の必要額は。

答 鉄骨造り三棟は耐力度調査をしただけなので除き、六棟で二億六千万円を見込んでいます。

問 8月の市長選に立候補の意志は

答 市長選挙に立候補させていただく決意

伊藤澄雄議員

問 8月の市長選挙に立候補する意志はありますか。

答 市民の皆様はその信任を問うとともに、引き続き市政を担当させていただけるかどうかを問うために、今回の市長選挙に立候補させていただく決意であります。

問 平成19年度各部の主な事業と予算について。

答 総務部関係の主なものは、新規事業として公募型補助金事業一七万五千円、さとバス運行事業一、〇四六万九千円などがございます。

健康福祉部関係は、健康予防事業五、〇九六万一千円、老人保健事業八、二〇二万二千円などです。

経済環境部関係は、ごみ処理施設建設事業一、八一四万七千円、県営畑地帯総合整備事業五、二九二万円などがございます。

都市建設部関係は、道路改良事業六、九八〇万七千円、七栄新木戸区画整理事業一億四、八二



高齢者の利用が多いさとバス

〇万六千円、下水道整備事業八、四五四万六千円などがございます。

『木戸前区画整理事業』

問 今後の課内調整と関係機関への協議はどのように進める予定か。

答 当該地区の市街化区域編入の状況と関係者の同意状況並びに市の財政負担を勘案し、検討してまいりたいと考えております。

問 ポイ捨て防止にフェンス等の対策は

答 投棄物減少効果より費用負担が多い

窪田 優議員

問 アダプトプログラム、公園や道路の清掃。不法に投棄されたごみ対策としても有効な市民参加型ボランティアです。昨年3月議会で「日吉台地区社会福祉協議会」が活動している東関東自動車道路側道の「恒常的ごみ投棄」の対策としてネットフェンスの対策を提案

しました。放置するとますます増えると思いますがどうですか。

答 地権者の理解を得て実施するよう努力をしましたが、費用的負担が大きいということで、一部地権者の理解が得られませんでした。今後はごみ撤去に所有地内への立ち入りに全地権者の協力を得るべく努力をします。



東関東道側道、がけ下のごみ

問 言葉だけで、行動が伴っていない。愛知県蟹江町のごみの山（塔）の例ではテレビが取り上げたことで最近、職員とボランティアの協力で撤去ができたと報じていました。「市はやるべきことをやっているのか」という点で不十分ではないかと感じます。ボランティア参加者が「むなしさ」を覚えたなら「おしまい」ですと申し上げておきます。

市のアダプトプログラムの参加者は増えていますか。

答 横ばいです。減らないように啓発、PRに努めます。

問 県提案の「研究会」設置目的は何か

答 二市四町の合併後の姿を検討します

中野信二議員

問 1月18日の県による地域説明会の内容はどうであつたか。

答 空港圏二市四町の担当課長及び担当者が出席。県から空港圏合併の実現に向け、二市四町の事務担当者による「研究会」設置の提案がありました。

問 同研究会の立ち上げ予定及び研究課題は何か。

答 3月中に準備し、4月には立ち上げたい意向。二市四町が合併した場合、どのような市になるのか等を研究します。成田市が参加しないと研究会はできません。

問 新成田市長の合併に対する消極的な姿勢から、どのように進めていくべきと考えているか。

答 県は構想実現に向け、成田市と協議をしているとも聞いています。今後、合併に向けた新たな協議の場ができることも期待されま



一方通行では議論は深まらず

すので、関係自治体と議論を深めていきます。

問 富里市の今後の運営は単独で行くのか合併で行くのか。

答 合併は基礎自治体の姿を実現するための選択肢の一つと考えています。合併する、しない、にかかわらず、常に自立した自治体運営に取り組むべきと考えています。



さくら草 (花言葉：「素朴」「勝者の寛容」「初恋」)

議会を傍聴しませんか

6月定例会は

6月4日(月)から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。

※本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎1階）のテレビでも
ご覧いただくことができます。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど

皆様のご意見をお待ちしております。

また、議会報は市議会ホームページでも
ご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局

TEL.0476-93-1111 FAX.0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス

<http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html>

編集後記

3月は年度末の忙しい月です。また、卒業式、転勤等別れの月でもあります。暦では24節気「啓蟄」です。土の中から虫がはい出る頃で春うららといったところでしょうか。

現在の富里市議会議員の任期は4月29日ですので、任期中の定例会もこの3月定例会が最後となりました。あわせて、現在の編集特別委員会による議会報の編集も本号をもって終了しました。

議会報は、住民の皆さんに議会の動向をお伝える季刊誌です。

ここにも市民との協働が求められているのではないかと思います。

3月は別れの月ですが、4月は入学式、入社式等集いの月です。

市議会議員選挙も4月に行われ、新しい顔ぶれが集います。同時に議会報編集委員も新しい顔ぶれとなります。

新しい編集委員の斬新な発想と市民の皆さんとの協働で読まれる議会報、ご意見のいただける議会報になることを期待しております。

(中野信二 記)

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／猪狩一郎

副委員長／江原利勝

委員／中野信二

高橋益枝

櫻井優好

鈴木英吉

栗原恒治